

Kofax MarkView for AP

Kofax MarkView® for APは、大規模な数百社の買掛金 (AP) 処理業務を自動化します。このソリューションは、業界最先端の情報キャプチャを提供し、請求書処理とデータ入力を自動化します。これには、不一致の処理や解決、会計の詳細に関してベストプラクティスのワークフローが含まれるだけでなく、リアルタイムの ERP統合、セルフサービスのサプライヤーポータル、AP プロセス最適化に関するリアルタイムのダッシュボードも提供されます。

安全なモバイルAP自動化

Kofax Mobile Capture™との統合により、企業内部にいるユーザーも外部にいるユーザーも、情報に安全にアクセスし、請求書、領収書、関連するドキュメントのキャプチャや処理に必要な機能が提供され、請求書と領収書の処理時間を短縮できます。

MarkViewの新しいモバイル機能を使用すると、請求書処理機能や関連する財務およびビジネスプロセス情報について、実質的にいつでもどこでも、直感的で安全な方法でアクセスできるようになり、基幹業務に携わる従業員も経営幹部もより迅速な対応をとることができます。会計共有サービスセンターでは、拡張された企業全体で MarkViewを活用して、基幹業務と、地域の拠点やスマートフォンユーザーを統合できます。従業員はKofax Mobile Captureで経費の領収書を画像化し、ERP経費管理アプリケーションに送信できます。サプライヤーはKofax Mobile Captureを活用し、安全な記録管理と画像向上機能を使用して、請求書を画像化し、企業に送信して、確認された領収書を即時に安全に受け取ったりすることができます。今や、スマートフォンから得られるこうした画像は、請求書処理の最高品質のデータソースとなっています。

モバイルデバイスに加え、企業イントラネットに接続しないで、電子メールから直接、請求書を確認し、承認または却下できます。

既存のERPシステムの強化

Kofax Captureを使用すると、すべての請求書データを取り込み、管理するプロセスを完全に自動化し、処理時間を短縮して、企業は調達から支払いまでのプロセスを完全に合理化し、自動化できます。さらに、Kofax Transformation™はインテリジェントなドキュメントの分類、抽出、検証機能を備えています。これらの高コストのシステムに関わるビジネスプロセスが最適化されていないため、ほとんどのERPシステムは完全に活用されていません。ERP実装が完了した後も、同じ量の電子メールやファックスが送受信され、紙も混在しています。Kofax CaptureとKofax Transformationを使用して、できる限り早期にすべての請求書データを正確に取り込むことで、組織は調達から支払いまでのプロセスにおいて、本当の端末相互間の自動化を実現できます。Kofaxは何十年もの経験と、何百もの実装から得たベストプラクティスを、APビジネスプロセスフローに組み込み、通信の障害を取り除き、APプロセスを最適化しています。

MarkViewは発注書とそれ以外の処理両方を管理します。すべての請求書情報は自動的に取り込まれ、抽出、検証された後、クレーム解決を担当するユーザーに配信されるため、事前に承認された発注請求書により、通常、困難なクレーム解決プロセスを最適化できます。必要に応じて、請求書ラインと発注 (PO) 領収書の自動照合を行い、手作業の介入を大幅に削減します。Kofax Transformationとの統合を向上することで、ライン項目の詳細と、Oracle EBSやSAPでの複数の発注書の照合をサポートします。MarkViewを使用して、すべての情報とツールはユーザーが指先で操作するだけで、支払いに関して、請求書の保留/阻止を解決し、承認します。それぞれの人が請求書や発注書の情報が必要な場合、MarkViewはすべての関連する情報にオンラインでアクセスを実現し、該当する情報を取得するための、APに関するコストと時間を大幅に削減します。

発注以外の請求書に関して、MarkViewはサプライヤーの請求書をAPに直接配信し、コーディングと承認プロセスを最適化します。MarkViewは、ERPシステムのセキュリティと承認階層を強化し、リンク付きの電子メールにより、請求書を適切な基幹業務のマネージャーに伝送します。マネージャーがリンクをクリックすると、確認し、コーディングし、承認できるように、請求書がブラウザに表示されます。非常に長く、なかなか覚えられないコストセンターのコードは、MarkViewを使用して、最初に正確に入力され、リアルタイムでERPテーブルと照らし合わせて、検証されます。マネージャーは単に「承認」または「却下」をクリックするだけで、請求書プロセスでの役割を完了します。

簡単なデータへのアクセス

Kofax MarkView for APは、業界最先端のドキュメントのキャプチャ、分類、情報抽出、検証を、一連のベストプラクティスのワークフローと統合し、紙のドキュメントとほぼ同じように、ウェブブラウザを介してやり取りできます。Kofax MarkView for APは、あらゆる種類の媒体 (紙、ファックス、EDI、電子請求など) に、単独の一貫したビジネスプロセスを提供し、すべてのユーザーの役割、場所、運用モデルを含みます。付箋、ハイライト、コメント、アクションは電子文書に記載します。企業の内部の人も外部の人も、これらのドキュメントにウェブ上からアクセスでき、AP部門を超える範囲でプロセスに携わることができます。これらは複雑なフォームや画面ではないため、基幹業務のマネージャーとサプライヤーは研修で学ばなくてもシステムを使用できます。すべての情報ソースは、なじみのあるインターフェイスを使用して取り込み、やり取りされるため、一貫したビジネスプロセスを実現できます。Kofax MarkView for APは単独のベンダーから提供される、完全なAP自動化向けの唯一のソフトウェア製品です。

MarkViewの利点

- ◆ Kofax MarkViewは、企業のセキュリティ基準を厳守し、出張中やリモートの従業員が利用できるようにアプリケーションを拡張する、モバイル機能を備えた唯一のアプリケーションです。
- ◆ サイクルタイムを削減し、その結果、社外・社内の顧客満足度を向上し、キャッシュフローを最大化します。
- ◆ 迅速な支払いにより、早期割引が受けられ、延滞金をなくし、ベンダーが期限を超過した請求書を再送することで生じる二重払いのリスクを低下します。
- ◆ 即時のオンラインキャプチャにより、請求書の紛失やファイリングミスがなくし、ドキュメントをコピーし、ファックスし、再送する必要がなくなります。
- ◆ 確認と承認のため、紙の請求書を郵送する必要がなくなることで、ドキュメントの配送と物理的な保管コストを削減します。
- ◆ 買掛金請求書の準備、マネージャーの承認、サプライヤーの問合せの処理時間やバックオフィスの処理時間を削減することで、生産性を向上します。
- ◆ 買掛金処理業務やセルフサービスへのアクセスのための、すべてのバックアップ情報をオンラインで管理することで、監査履歴を可視化し、効率的で正確な監査プロセスを実現します。

- ◆ 監査やコンプライアンスの不適合に関連する罰金を削減したり、解消したりできます。
- ◆ リアルタイムのデータへアクセスすることで、パフォーマンス指標、監視およびプロセスの継続的な改善を促進します。
- ◆ 請求書ごとのコストや、請求書ライン項目ごとのコストなど、ベンチマークを簡単に追跡します。
- ◆ 請求書処理とサプライヤーの保守業務の分離など、制御ポリシーを可能にする自動ワークフローや、詐欺による損失の予防と検出をサポートできるプロセスに関して、APで明確に見通しできるようにすることで、制御や可視性を向上します。

Kofax MarkView for APIについて詳しくは、kofax.com/software-solutionsをご覧ください。

